

4.3.6. フッター

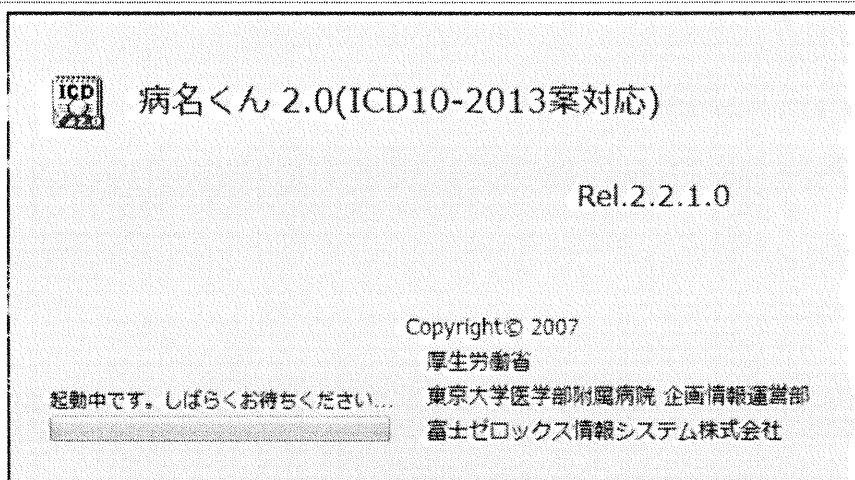
見つかりませんでした。キーワードを調りして検索することが出来ます

病名くん 2.0 (2.00β2) 標準病名 2007/03/01版

4.3.6.1 コントロール一覧

	コントロール	サブコントロール	概要
1	検索結果	----	検索結果件数や、検索結果時のお知らせメッセージを表示する。
2	アプリケーション名	----	アプリケーション名、バージョンを表示する。
3	マスタバージョン	----	使用しているマスタのバージョンを表示する。

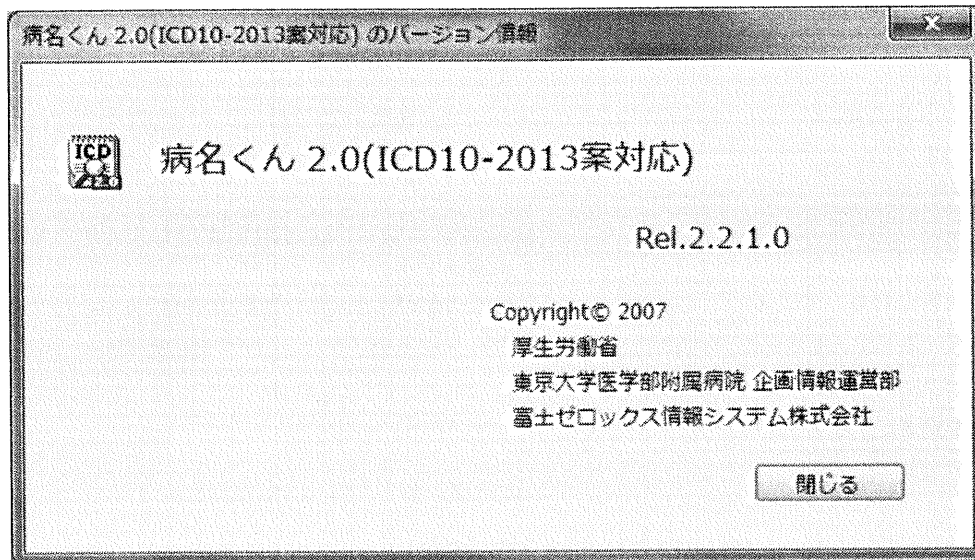
4.3.7. 起動時スプラッシュ



4.3.7.1 コントロール一覧

	コントロール	サブコントロール	概要
1	アイコン	----	アプリケーションのアイコンを表示する。
2	タイトル	----	アプリケーション名を表示する。
3	バージョン	----	アプリケーションのバージョンを表示する。
4	Copyright	----	Copyright を表示する。
5	起動メッセージ	----	起動中メッセージを表示する。
6	起動プログレス	----	プログレスバーを表示する。

4.3.8. バージョン情報



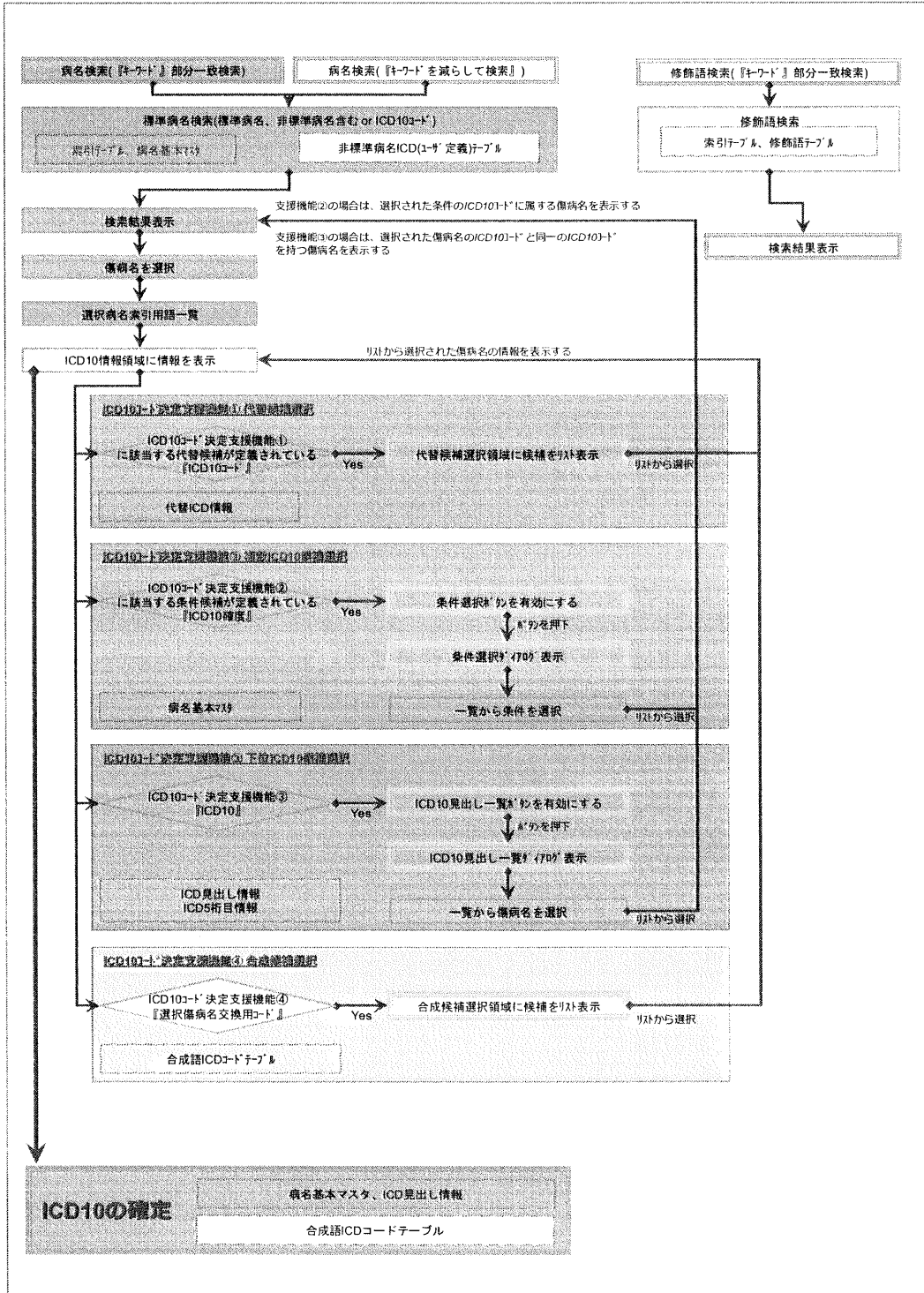
4.3.8.1 コントロール一覧

	コントロール	サブコントロール	概要
1	アイコン	----	アプリケーションのアイコンを表示する。
2	タイトル	----	アプリケーション名を表示する。
3	バージョン	----	アプリケーションのバージョンを表示する。
4	Copyright	----	Copyright を表示する。
5	閉じるボタン	----	ダイアログを閉じる。

5. 処理フロー

5.1. 全体フロー

ICD10コード決定までの全体フローは以下のとおりとなる。



5.2. UI 遷移

5.2.1. ICD10 コード決定支援機能① 代替候補選択

④代替候補から選択した傷病名の情報を表示する

①傷病名を選択する

②代替候補を表示する

③代替候補から傷病名を選択する

④代替候補から選択した傷病名の情報を表示する

16件見つかりました。

病名くん 2.0 (2.00β2) 標準病名 2007/6/1 2.60版

5.2.2. ICD10 コード決定支援機能② 複数 ICD10 候補選択

①検索結果から傷病名を選択する

②複数 ICD10 候補が定義され

③任意の項目を選択する

④選択した ICD10 情報を表示する

1件見つかりました。

病名くん 2.0 (2.00β2) 標準病名 2007/03/01版

5.2.3. ICD10 コード決定支援機能③ ICD10 見出し一覧

⑤ ICD10 情報および選択項目代替はすべてクリアする

① 検索結果、代替候補または合成候補から傷病名を選択する

② ICD10 が定義されている場合、ボタンを有効

③ 任意の傷病名を選択する

④ 選択した傷病名の ICD10 コードに属する傷病名を表示し、選択した傷病名を選択状態にする。ICD10 情報も表示

⑥ 補助細分類が存在する場合、細分類補助ダイアグを表示

ICD10	傷病名	説明
C151	食道癌	食道癌
C151.0	食道癌 嚥下性	嚥下性食道癌
C151.1	食道癌 門部	食道癌 門部
C151.2	食道癌 中腹部	食道癌 中腹部
C151.3	食道癌 上部	食道癌 上部
C151.4	食道癌 下部	食道癌 下部
C151.5	食道癌 未定部位	食道癌 未定部位
C151.6	食道癌 部位不明	食道癌 部位不明
C151.8	食道癌 部位不明	食道癌 部位不明
C151.9	食道癌 部位不明	食道癌 部位不明

補助細分類	見出し
0	全身位
1	頸部 頸部 頸部 頸部 頸部 頸部 頸部 頸部
2	上肢 上肢 上肢 上肢 上肢 上肢 上肢 上肢
3	腕部 腕部 腕部 腕部 腕部 腕部 腕部 腕部
4	手 手 手 手 手 手 手 手
5	指 指 指 指 指 指 指 指
6	下肢 下肢 下肢 下肢 下肢 下肢 下肢 下肢
7	足 足 足 足 足 足 足 足
8	その他
9	部位不明

5.2.4. ICD10コード決定支援機能④ 合成候補選択

① 検索結果または代替候補から傷病名を選択する

傷病名	ICD10	交換用...	傷病名...	▲
食道顆粒細胞癌	C159	VD6U	8842746	2
食道カルシノイド	C159	F95Q	8842747	2
食道癌	C159	CE5R	1509003	2
食道癌肉腫	C159	FLTA	8834848	2
食道癌芽細胞癌	C159	KGVM	8842748	2
食道肉腫	C159	E45A	8842749	2
食道小細胞癌	C159	N45G	8842751	2
食道癌	C159	ACBA	8842753	2
食道腺癌のう胞癌	C159	J41U	8842754	2
食道粘液表皮癌	C159	U1LL	8842755	2
食道癌在癌	C159	Q3IC7	8842756	2
食道平滑筋肉腫				
食道平滑肌瘤				
食道癌				

② 選択した傷病名の病名交換用コードを持つ合成語候補をリスト表示する

傷病名	ICD10	交換用...	交換用...
第1中手骨骨折	S622D	+R868...	+2
大槓骨頭部外側骨折	S7200	+R868...	+2
大槓骨頭部外側骨折	S7200	+R868...	+2
上腕骨内側上髁骨折	S4240	+R868...	+2
鎖骨棘突起骨折	S1290	+R868...	+2
中手手根関節骨折	S6230	+R868...	+2

③ 選択した合成候補のICD10情報を表示する。

④ 選択した合成候補のICD10情報を表示する。

ICD10情報(合成候補から選択された傷病名の情報です)

傷病名: 大槓骨頭部外側骨折
 連絡表記傷病名: +大槓骨+頭+部+外側+骨折
 ICD10見出し: 大槓骨頭部骨折
 ICD10(傷病名ICD10): S7200 | T1420
 ICD10複数分類: [ICD10からの条件選択]
 交換用コード: +R868+I139+I181+I981+52E
 傷病名コード: ICD10見出し一覧表示
 管理番号(連絡表記): 30600313 | +27060831+2700E

6. プログラム自動更新

イントラネットまたはインターネットからアップデートされたアプリケーションまたはマスタが提供されていないかチェックし、提供されている場合は、その内容の表示、および自動更新を行う。

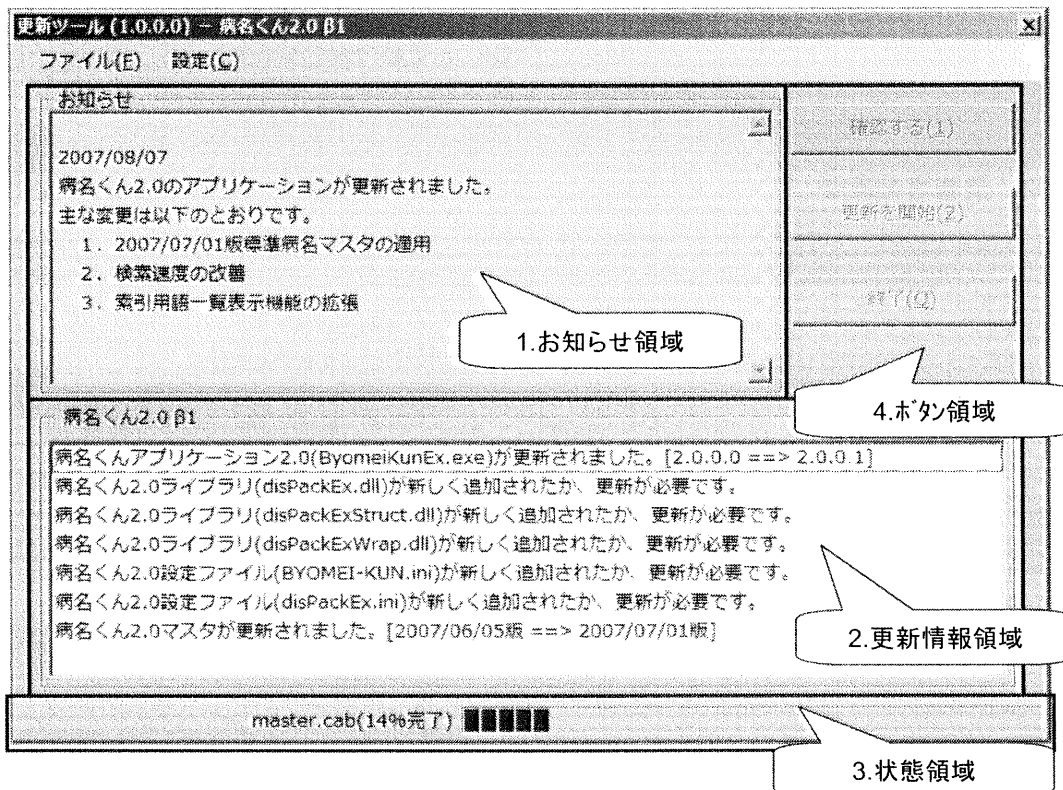
ファイル共有経由での更新も可能

更新情報はXMLで定義する。

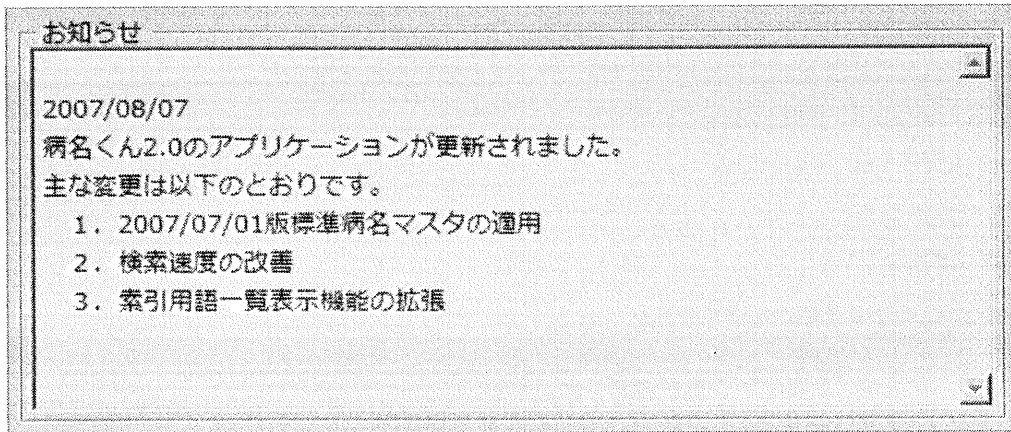
6.1. メイン画面

メイン画面は、4つの領域から構成される。

	領域	概要
1	お知らせ領域	更新内容を表示する。
2	更新情報領域	更新ファイルの詳細を表示する。
3	状態領域	ファイルのダウンロードや更新作業時の情報およびステータスを表示する。
4	ボタン領域	実行する処理のボタン



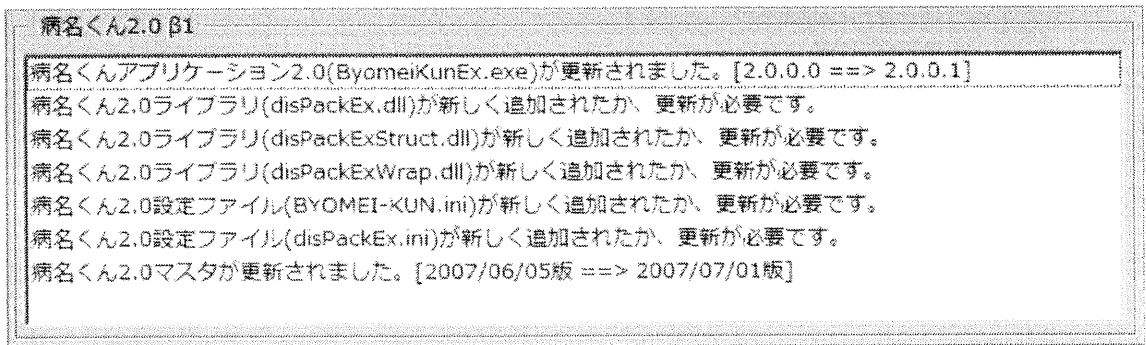
6.1.1. お知らせ領域



6.1.1.1 コントロール一覧

	コントロール	サブコントロール	概要
1	お知らせ	----	取得した更新内容を表示する。

6.1.2. 更新情報領域



6.1.2.1 コントロール一覧

	コントロール	サブコントロール	概要
1	更新情報詳細	----	更新されたファイルの詳細情報を表示する。

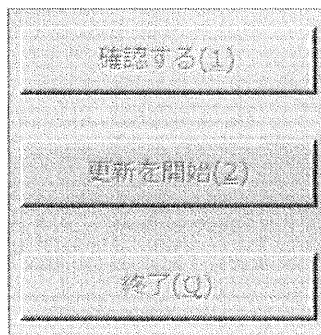
6.1.3. 状態領域



6.1.3.1 コントロール一覧

	コントロール	サブコントロール	概要
1	状態	----	以下の状態を表示する。 ・ファイルのダウンロード ・更新チェック処理中 ・ファイルの更新作業中等々

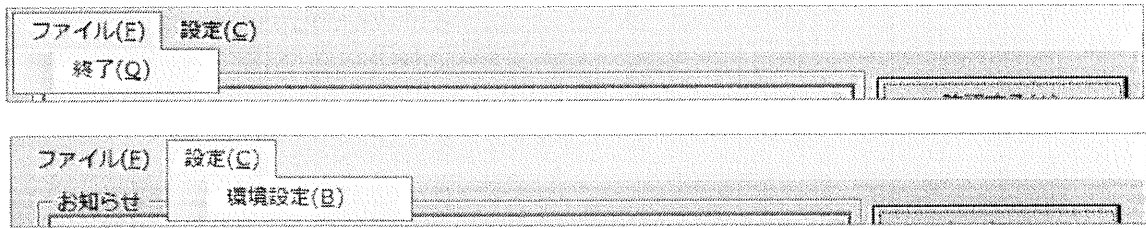
6.1.4. ボタン領域



6.1.4.1 コントロール一覧

	コントロール	サブコントロール	概要
1	確認する(&1)	----	アップデートが提供されていないかチェックする。
2	更新を開始(&2)	----	ファイルのアップデートを実行する。
3	終了(&Q)	----	アプリケーションを終了する。

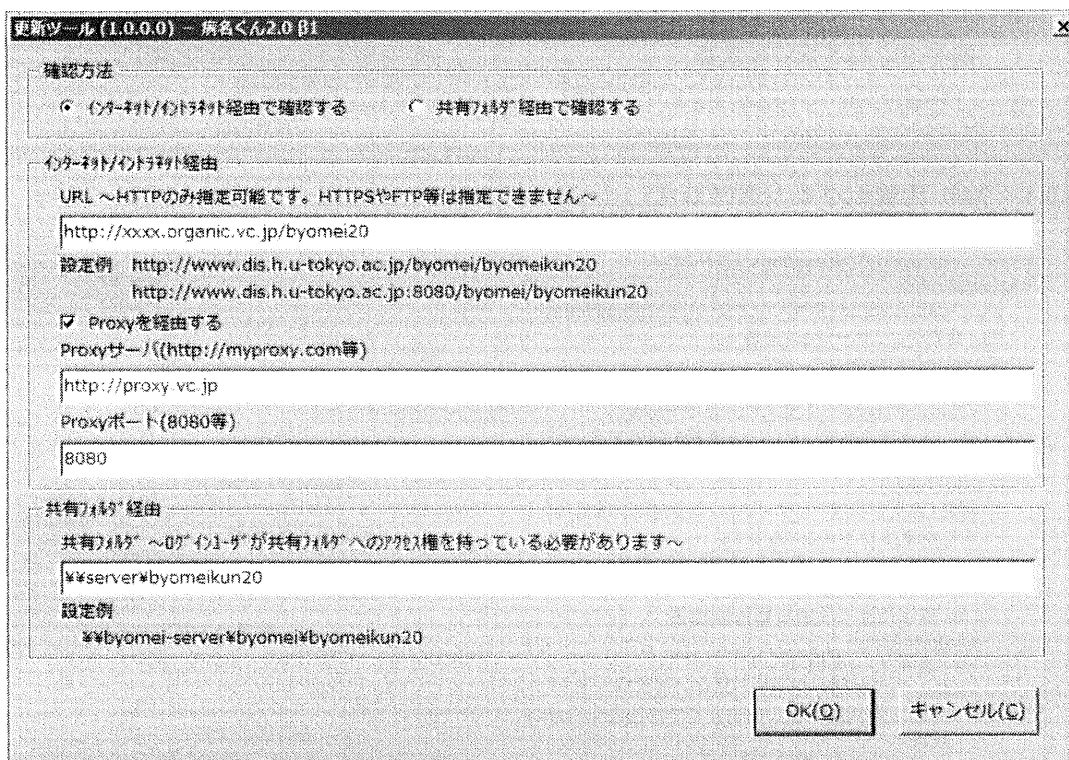
6.1.5. メニュー



6.1.5.1 コントローラー一覧

	コントロール	サブコントロール	概要
1	ファイル(&F)	-----	ルート
2		終了(&X)	アプリケーションを終了する。
3	設定(&C)	-----	ルート
5		環境設定(&B)	環境設定ダイアログを表示する。

6.2. 環境設定



6.2.1.1 コントロール一覧

	コントロール	サブコントロール	概要
1	インターネット/イントラネット 経由で確認する	----	確認を左記の方法で実行する。
2	共有フォルダ経由 で確認する	----	確認を左記の方法で実行する。
3	URL	----	インター/イントラネット経由で確認する際の URL を設定する
4	Proxy を経由する	----	インター/イントラネット経由で確認する際に、Proxy を経由する場合にチェックを付加する。
5	Proxy サーバ	----	経由する Proxy サーバのアドレスを設定する。
6	Proxy ポート	----	経由する Proxy サーバのポートを設定する。
7	共有フォルダ	----	共有フォルダ経由で確認する際の共有フォルダを設定する。
8	OK ボタン	----	設定を保存し、ダイアログを閉じる。
9	キャンセルボタン	----	設定を保存せずにダイアログを閉じる。

6.3. XML 定義

更新ファイルは、以下の形式で定義が可能

1. 個々のファイルを別々に定義
2. 1つのアーカイブファイルにまとめて、定義

6.3.1. XML 定義サンプル 1(個別形式)

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<Application>
  <ApplicationName>病名くん 2.0</ApplicationName>
  <!-- 最新アプリケーション情報 -->
  <CurrentApplication>
    <!-- アプリケーション全体のバージョン -->
    <CurrentVersion>2.0β</CurrentVersion>
    <!-- ユーザにお知らせしたい情報を記述する -->
    <Information>
      2007/08/07
      病名くん 2.0 のアプリケーションが更新されました。
      主な変更は以下のとおりです。
      1. 2007/07/01 版標準病名マスタの適用
      2. 検索速度の改善
      3. 索引用語一覧表示機能の拡張
    </Information>
  <!-- 最新ファイル情報 -->
  <Files>
    <FileRootPath>/byomei-kun20</FileRootPath>
    <File>
      <!-- ファイル情報 -->
      <Title>病名くんアプリケーション 2.0</Title>
      <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
      <FileName>/ByomeiKunEx.exe</FileName>
      <!-- ファイルの取得先 -->
      <GetFile>/ByomeiKunEx.exe</GetFile>
      <!-- ファイルのバージョン -->
      <Version includecontent='0' compulsion='y'>2.0.0.1</Version>
      <!-- コメント情報(補足説明等) -->
      <Information>[INFORMATION]</Information>
    </File>
    <File>
      <!-- ファイル情報 -->
      <Title>病名くん 2.0 ライブラリ</Title>
      <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
      <FileName>/disPackEx.dll</FileName>
      <!-- ファイルの取得先 -->
      <GetFile>/disPackEx.dll</GetFile>
      <!-- ファイルのバージョン -->
      <Version includecontent='0' compulsion='y'>1.0.0.0</Version>
      <!-- コメント情報(補足説明等) -->
      <Information>[INFORMATION]</Information>
    </File>
  </Files>
</Application>
```

続き

```
<File>
  <!-- ファイル情報 -->
  <Title>病名くん 2.0 ライブラリ</Title>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/disPackExStruct.dll</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/disPackExStruct.dll</GetFile>
  <!-- ファイルのバージョン -->
  <Version includecontent='0' compulsion='y'>1.0.0.0</Version>
  <!-- コメント情報(補足説明等) -->
  <Information>[INFORMATION]</Information>
</File>
<File>
  <!-- ファイル情報 -->
  <Title>病名くん 2.0 ライブラリ</Title>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/disPackExWrap.dll</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/disPackExWrap.dll</GetFile>
  <!-- ファイルのバージョン -->
  <Version includecontent='0' compulsion='y'>1.0.0.0</Version>
  <!-- コメント情報(補足説明等) -->
  <Information>[INFORMATION]</Information>
</File>
<File>
  <!-- ファイル情報 -->
  <Title>病名くん 2.0 設定ファイル</Title>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/BYOMEI-KUN.ini</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/BYOMEI-KUN.ini</GetFile>
  <!-- ファイルのバージョン -->
  <Version includecontent='0' compulsion='y'>1.0.0.0</Version>
  <!-- コメント情報(補足説明等) -->
  <Information>[INFORMATION]</Information>
</File>
<File>
  <!-- ファイル情報 -->
  <Title>病名くん 2.0 設定ファイル</Title>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/disPackEx.ini</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/disPackEx.ini</GetFile>
  <!-- ファイルのバージョン -->
  <Version includecontent='0' compulsion='y'>1.0.0.0</Version>
  <!-- コメント情報(補足説明等) -->
  <Information>[INFORMATION]</Information>
</File>
```

続き

```

<File>
  <!-- ファイル情報 -->
  <Title>病名くん 2.0 マスタ</Title>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/master/masterversion.txt</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/masterversion.txt</GetFile>
  <!-- ファイルのバージョン -->
  <Version includecontent='1' compulsion='y'>2007/07/01 版</Version>
  <!-- コメント情報(補足説明等) -->
  <Information>[INFORMATION]</Information>
  <!-- サブファイルがある時(例: マスタを一式更新したい場合は -->
  <!-- 上述の<FileName>にマスタのバージョンのみを記載したファ-->
  <!-- イルを指定し、実際に更新するファイルをここに列挙する -->
  <SubFiles archived='y'>
    <!-- 圧縮ファイルに格納されている場合 -->
    <ArchiveFile>/master/master.cab</ArchiveFile>
    <!-- 解凍先 -->
    <ExpandPath>/master</ExpandPath>
    <!-- サブファイル名(アプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
    <SubFile>
      <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
      <FileName>/master/01 病名 Index.dat</FileName>
      <!-- ファイルの取得先 -->
      <GetFile>/master/01 病名 Index.dat</GetFile>
    </SubFile>
    <!-- サブファイル名(アプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
    <SubFile>
      <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
      <FileName>/master/02 病名詳細.dat</FileName>
      <!-- ファイルの取得先 -->
      <GetFile>/master/02 病名詳細.dat</GetFile>
    </SubFile>
    <!-- サブファイル名(アプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
    <SubFile>
      <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
      <FileName>/master/05 索引 Index.dat</FileName>
      <!-- ファイルの取得先 -->
      <GetFile>/master/05 索引 Index.dat</GetFile>
    </SubFile>
    <!-- サブファイル名(アプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
    <SubFile>
      <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
      <FileName>/master/07 代替 ICD 情報.dat</FileName>
      <!-- ファイルの取得先 -->
      <GetFile>/master/07 代替 ICD 情報.dat</GetFile>
    </SubFile>
    <!-- サブファイル名(アプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
    <SubFile>
      <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
      <FileName>/master/09ICD 見出し情報.dat</FileName>
      <!-- ファイルの取得先 -->
      <GetFile>/master/09ICD 見出し情報.dat</GetFile>
    </SubFile>
  </SubFiles>

```


続き

```
<!-- サブファイル名(アプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/master/11 異体字辞書.dat</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/11 異体字辞書.dat</GetFile>
</SubFile>
<!-- サブファイル名(アプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/master/ICD5 桁目情報/1.html</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/ICD5 桁目情報/1.html</GetFile>
</SubFile>
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/master/ICD5 桁目情報/2.html</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/ICD5 桁目情報/2.html</GetFile>
</SubFile>
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/master/ICD5 桁目情報/3.html</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/ICD5 桁目情報/3.html</GetFile>
</SubFile>
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/master/ICD5 桁目情報/4.html</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/ICD5 桁目情報/4.html</GetFile>
</SubFile>
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/master/ICD5 桁目情報/5.html</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/ICD5 桁目情報/5.html</GetFile>
</SubFile>
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/master/ICD5 桁目情報/6.html</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/ICD5 桁目情報/6.html</GetFile>
</SubFile>
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/master/ICD5 桁目情報/7.html</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/ICD5 桁目情報/7.html</GetFile>
</SubFile>
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/master/ICD5 桁目情報/8.html</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/ICD5 桁目情報/8.html</GetFile>
</SubFile>
```

続き

```
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること)-->
  <FileName>/master/ICD5 桁目情報/9.html</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/ICD5 桁目情報/9.html</GetFile>
</SubFile>
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること)-->
  <FileName>/master/ICD5 桁目情報/all.html</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/ICD5 桁目情報/all.html</GetFile>
</SubFile>
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること)-->
  <FileName>/master/ICD5 桁目情報/icd.css</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/ICD5 桁目情報/icd.css</GetFile>
</SubFile>
</SubFiles>
</File>
</Files>
</CurrentApplication>

<!-- 更新履歴を記述する -->
<UpdateHistories>
  <UpdateHistory>
    <!-- 更新日 -->
    <updatedate>2007/08/07</updatedate>
    <!-- バージョン等の識別情報 -->
    <updateversion>2.0.0.1</updateversion>
    <!-- 更新内容概要 -->
    <updateinformation>
      テストリリース
    </updateinformation>
  </UpdateHistory>
</UpdateHistories>
</Application>
```

6.3.2. XML 定義サンプル 2(アーカイブ形式)

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<Application>
  <ApplicationName>病名くん 2.0</ApplicationName>
  <!-- 最新アプリケーション情報 -->
  <CurrentApplication>
    <!-- アプリケーション全体のバージョン -->
    <CurrentVersion>2.0β</CurrentVersion>
    <!-- ユーザにお知らせしたい情報を記述する -->
    <Information>
      2007/08/07
      病名くん 2.0 のアプリケーションが更新されました。
      主な変更は以下のとおりです。
      1. 2007/07/01 版標準病名マスタの適用
      2. 検索速度の改善
      3. 索引用語一覧表示機能の拡張
    </Information>
    <!-- 最新ファイル情報 -->
    <Files>
      <FileRootPath></FileRootPath>
      <File>
        <!-- ファイル情報 -->
        <Title>病名くん 2.0 マスタ</Title>
        <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
        <FileName>/version.txt</FileName>
        <!-- ファイルの取得先 -->
        <GetFile>/version.txt</GetFile>
        <!-- ファイルのバージョン -->
        <Version includecontent='1' compulsion='y'>2.0.0.1</Version>
        <!-- コメント情報(補足説明等) -->
        <Information>[INFORMATION]</Information>
        <!-- サブファイルがある時(例: マスタを一式更新したい場合は -->
        <!-- 上述の<FileName>にマスタのバージョンのみを記載したファ-->
        <!-- イルを指定し、実際に更新するファイルをここに列挙する -->
        <SubFiles archived='y'>
          <!-- 圧縮ファイルに格納されている場合 -->
          <ArchiveFile>/byomei200.cab</ArchiveFile>
          <!-- 解凍先 -->
          <ExpandPath></ExpandPath>
          <SubFile>
            <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
            <FileName>/ByomeiKunEx.exe</FileName>
            <!-- ファイルの取得先 -->
            <GetFile>/ByomeiKunEx.exe</GetFile>
          </SubFile>
          <SubFile>
            <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
            <FileName>/disPackEx.dll</FileName>
            <!-- ファイルの取得先 -->
            <GetFile>/disPackEx.dll</GetFile>
          </SubFile>
          <SubFile>
            <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
            <FileName>/disPackExStruct.dll</FileName>
            <!-- ファイルの取得先 -->
            <GetFile>/disPackExStruct.dll</GetFile>
          </SubFile>
        </SubFiles>
      </File>
    </Files>
  </CurrentApplication>
</Application>
```

続き

```
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/disPackExWrap.dll</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/disPackExWrap.dll</GetFile>
</SubFile>
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/BYOMEI-KUN.ini</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/BYOMEI-KUN.ini</GetFile>
</SubFile>
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/disPackEx.ini</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/disPackEx.ini</GetFile>
</SubFile>
<!-- サブファイル名(アプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/master/01 病名 Index.dat</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/01 病名 Index.dat</GetFile>
</SubFile>
<!-- サブファイル名(アプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/master/02 病名詳細.dat</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/02 病名詳細.dat</GetFile>
</SubFile>
<!-- サブファイル名(アプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/master/05 索引 Index.dat</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/05 索引 Index.dat</GetFile>
</SubFile>
<!-- サブファイル名(アプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/master/07 代替 ICD 情報.dat</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/07 代替 ICD 情報.dat</GetFile>
</SubFile>
<!-- サブファイル名(アプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/master/09ICD 見出し情報.dat</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/09ICD 見出し情報.dat</GetFile>
</SubFile>
```

続き

```
<!-- サブファイル名(アプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/master/11 異体字辞書.dat</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/11 異体字辞書.dat</GetFile>
</SubFile>
<!-- サブファイル名(アプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/master/ICD5 桁目情報/1.html</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/ICD5 桁目情報/1.html</GetFile>
</SubFile>
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/master/ICD5 桁目情報/2.html</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/ICD5 桁目情報/2.html</GetFile>
</SubFile>
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/master/ICD5 桁目情報/3.html</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/ICD5 桁目情報/3.html</GetFile>
</SubFile>
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/master/ICD5 桁目情報/4.html</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/ICD5 桁目情報/4.html</GetFile>
</SubFile>
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/master/ICD5 桁目情報/5.html</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/ICD5 桁目情報/5.html</GetFile>
</SubFile>
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/master/ICD5 桁目情報/6.html</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/ICD5 桁目情報/6.html</GetFile>
</SubFile>
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/master/ICD5 桁目情報/7.html</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/ICD5 桁目情報/7.html</GetFile>
</SubFile>
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること) -->
  <FileName>/master/ICD5 桁目情報/8.html</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/ICD5 桁目情報/8.html</GetFile>
</SubFile>
```

続き

```
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること)-->
  <FileName>/master/ICD5 桁目情報/9.html</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/ICD5 桁目情報/9.html</GetFile>
</SubFile>
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること)-->
  <FileName>/master/ICD5 桁目情報/all.html</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/ICD5 桁目情報/all.html</GetFile>
</SubFile>
<SubFile>
  <!-- ファイル名(配置場所となるアプリケーションパスからの相対パスを付与すること)-->
  <FileName>/master/ICD5 桁目情報/icd.css</FileName>
  <!-- ファイルの取得先 -->
  <GetFile>/master/ICD5 桁目情報/icd.css</GetFile>
</SubFile>
</SubFiles>
</File>
</Files>
</CurrentApplication>

<!-- 更新履歴を記述する -->
<UpdateHistories>
  <UpdateHistory>
    <!-- 更新日 -->
    <updatedate>2007/08/07</updatedate>
    <!-- バージョン等の識別情報 -->
    <updateversion>2.0.0.1</updateversion>
    <!-- 更新内容概要 -->
    <updateinformation>
      テストリリース
    </updateinformation>
  </UpdateHistory>
</UpdateHistories>
</Application>
```